

安全データシート

作成 2020 年 7 月 17 日

1. 製品及び会社情報

製品名 : ES トリートメント
分 類 : 化粧品

〒600-8492 京都市下京区四条通新町東入
月鉾町63番地 月鉾町ビル3F

株式会社 **WINK**

TEL 075-708-5563

FAX 075-708-5569

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

危険有害性 : 該当なし
危険有害性区分 : 該当なし
危険性 : 該当なし
危険有害性情報 : 情報なし
注意書き 【安全対策】 : 使用前に本 SDS を読み理解するまで取り扱わないこと。
【救急処置】 : 気分が悪い時は、医師の診断／手当てを受けること。

3. 組成、成分情報

単一製品、混合物の区分 : 混合物
品 名 : まつ毛美容液
全成分 : 水、グリセリン、メチルグルセス-10、エタノール、アルギニン、カルボマー、
パンテノール、加水分解ケラチン (羊毛)、アラントイン、加水分解シルク、ペ
ンチレングリコール、ミツイシコンブエキス、クラドシホンノバエカレドニア
エ多糖体、PCA-Na、カラメル、ピオチノイルトリペプチド-1、デキストラ
ン、ヒアルロン酸ヒドロキシプロピルトリモニウム、ビワ葉エキス、ボタンエ
キス、アセチルテトラペプチド-3、アカツメクサ花エキス、ヒキオコシ葉/
茎エキス、フユボダイジュ花エキス、ユズ果実エキス、PEG-60 水添ヒマシ
油、BG、フェノキシエタノール、メチルパラベン

※エタノールの配合量 : 2.072999 (w/w%)

4. 応急処置

吸引した場合 : 患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静を保つ。応急措置を施した後、必
要に応じて医師の診断を受ける。
目に入った場合 : 直ちにまぶたを開いて、流水で 15 分間以上洗浄する。症状がでた場合等、必
要に応じて医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合 : 水で口の中を洗浄し、コップ 1~2 杯の水又は牛乳を飲ませて医師の処置を受
ける。意識がない場合は口から何も与えてはならない。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : この製品自体は、燃焼しない。
 初期火災には粉末、二酸化炭素、乾燥砂などを用いる。
 大規模火災には、泡消火剤を用いて空気を遮断する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 設定されていない
 環境に対する注意事項 : 下水、排水、河川等に流さないように注意する。
 除去方法 : 少量の場合、乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、空容器に回収する。多量の場合、盛土等で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから、空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
 技術的対策 : 取扱いの都度、容器を密閉すること。
 : 取扱い後はよく手を洗うこと。
 : 目、衣類に付けないこと。
 安全取扱い注意事項 : 容器を転倒、落下させ、衝撃を与え、又は引きずる等の乱暴な取扱いをしてはならない。
 保管
 適切な保管条件 : 直射日光を避け、換気のよい場所で容器を密閉し 保管すること。
 専用の容器以外に移し替えて保管しないこと。

8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 取扱い場所の近くに眼の洗浄及び身体洗浄の為の設備を設置する。
 管理濃度 : 設定されていない。
 許容濃度 : 設定されていない。
 保護具
 呼吸器の保護具 : 必要に応じて保護マスクを着用する。
 手の保護具 : 必要に応じて保護手袋を使用する。
 目の保護具 : 必要に応じて保護眼鏡を着用する。
 皮膚及び身体の保護具 : 通常の作業服で良いが、長袖の作業着を使用する。

9. 物理的及び化学物質的性質

- 外観等 : 微褐色～淡褐色のジェル状
 臭気 : 特異なにおい（原料臭）
 溶解性 : 水に分散
 pH (25℃) : 4.6 ～ 6.6
 粘度 (25℃) : 30,000 ～70,000 (mPa・s)
 引火点 : データなし

10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常の手扱い条件においては安定
 反応性 : 通常の手扱い条件においては反応なし

1 1. 有毒性情報: 情報無し

1 2. 環境影響情報

: 情報無し

1 3. 廃棄上の注意

: 廃棄する場合は、関係法規に従って廃棄するか、又は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物業者に委託する。

1 4. 輸送上の注意

国際規制

国連分類 : 該当しない

国連番号 : 該当しない

国内規制

陸上輸送 : 労働安全衛生法に定められた輸送方法に従う。

海上輸送 : 船舶安全法に定められた輸送方法に従う。

航空輸送 : 航空法に定められた輸送方法に従う。

消防法 : データなし

輸送の特定の安全対策及び条件

: 「7. 取扱い及び保管時の注意」による他、運搬に際しては容器・包装に漏れ、破損、腐食等のないことを確かめる。転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

直射日光・高温多湿を避ける。

夏場の輸送時においては、熱い鉄板、地面等の上に直接置かないこと。

1 5. 適用法令

: 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律

1 6. その他の情報

: 記載内容は本製品の安全な取扱いについての参考資料として作成されたもので、製品の品質および安全性を保証するものではありません。危険・有害性の評価は、必ずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意してください。尚、この情報は新しい知見に基づき改訂する事があります。
